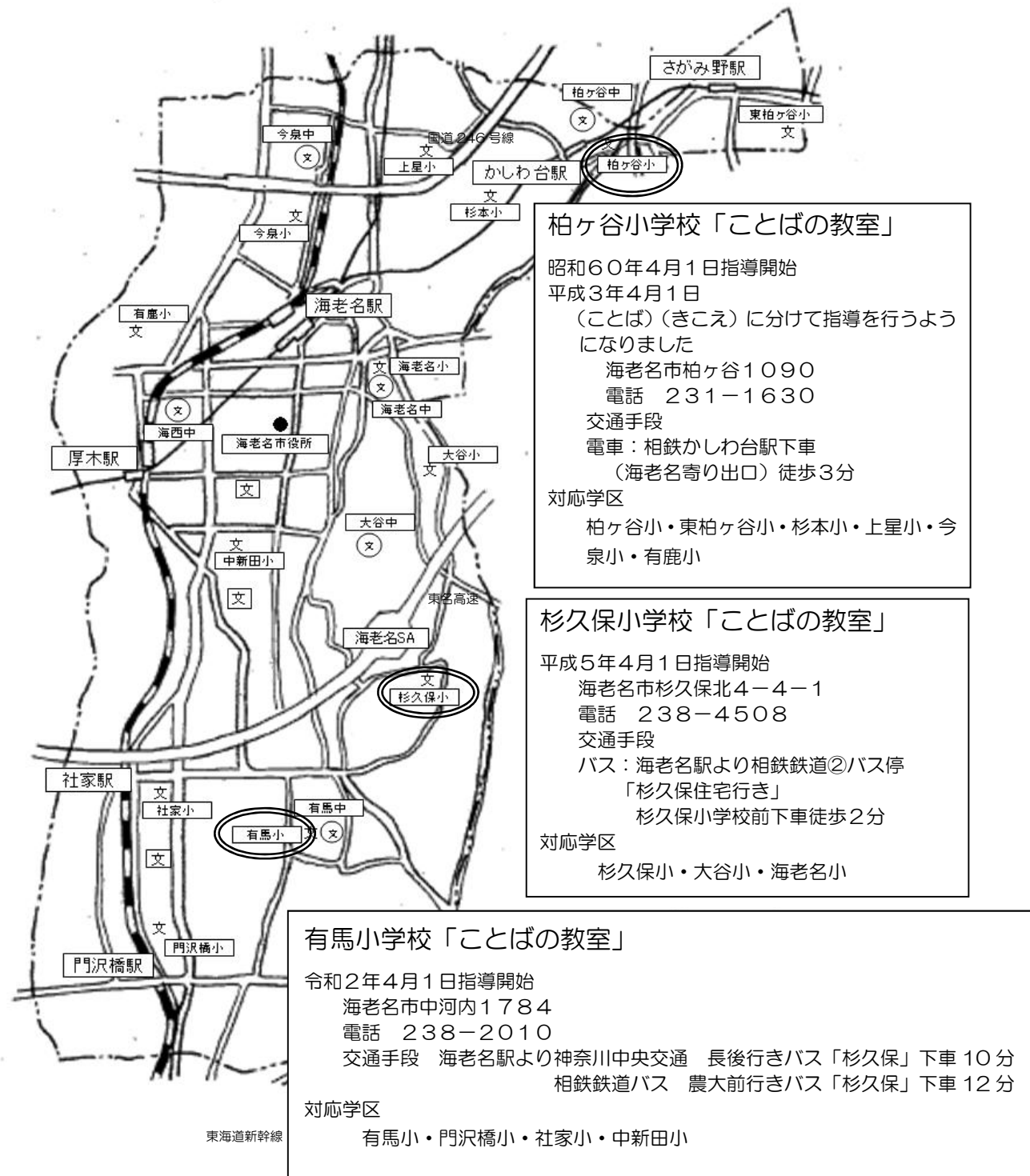


市内設置校案内図

海老名市の「ことばの教室」は、柏ヶ谷小学校（昭和60年4月1日開設）と杉久保小学校（平成5年4月1日開設）、有馬小学校（令和2年4月1日開設）の3校に設置しています。



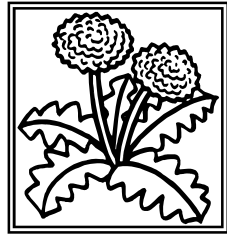
海老名市ことばの教室のしおり



「ことばの教室とは」

- ことばやきこえに問題がある子に対し、できるだけ早い時期にその課題を改善するため、さまざまな援助をする教室です。
- 一人ひとりが抱えている課題は様々ですが、その課題を解決するための支援をしたり、あるいは克服してのびのびと成長していけるよう援助していきます。
- 現在、在籍している学校から専門的な指導を受けるために「ことばの教室」へ通う通級制の教室です。

海老名市教育委員会



通級教室への相談の内容には、どのようなものがありますか？

「ことばの教室」では

- 発音に誤りがある、たとえば「サカナ」が「タカナ」に、「カラス」が「タラス」になってしまう。

(構音障がい)

- 言葉の数が少なかったり、ことばがつかずながらなかったりすることがある。

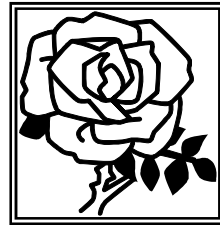
(言語発達遅滞)

- 話すときにつかえたり、同じことばをくりかえしたりすることがある。

(吃音)

- 名前を呼ばれても、気が付かないことや、聞き誤りや聞き返しが多く、不自然に大きな声を出すことがある。

(難聴)



どのような指導が受けられるのですか？

- 決められた日時に通級指導教室へ通級して指導を受けます。

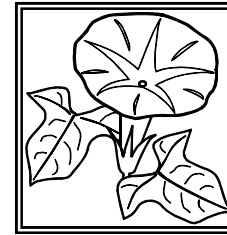
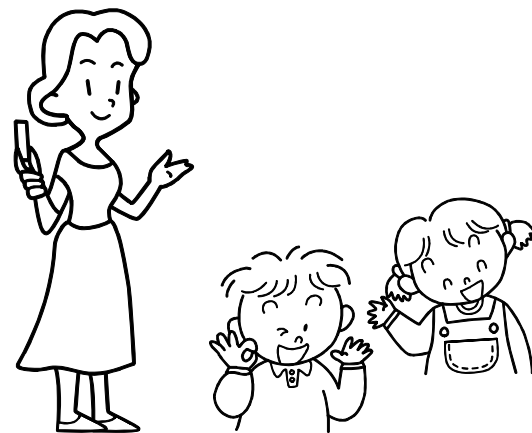
その場合、保護者の付き添いが必要となります。(交通費は補助)

- 一対一の個別指導が基本となっています。

- 1人ひとりの子どもの状態に応じて指導計画を立てて、指導を進めていきます。

- 在籍級の担任との連携を大切にしていきます。

- 相談面接や保護者との懇談会を通して、子どものよりよい成長を共に考えていきます。



通級教室で指導や相談を受けたいときは、どのようにすればいいですか？

基本的な流れは下図のようになっています。

お子さんのことで心配になったら、在籍校の担任の先生や教育相談コーディネーターの先生にご連絡ください。

↓

在籍校の担任の先生・教育相談コーディネーターの先生・学校訪問相談員などと、「通級教室」の利用について相談をしてください。

